



同等学力人员 申请硕士学位

日语水平全国统一考试

应试指南

(第四版)

陶振孝 主编



高等教育出版社
HIGHER EDUCATION PRESS



同等学力人员 申请硕士学位

日语水平全国统一考试

应试指南

(第四版)

主编 陶振孝

编者 于日平 丁宏伟

熊文莉 赵晓柏



高等教育出版社

HIGHER EDUCATION PRESS

图书在版编目(CIP)数据

同等学力人员申请硕士学位日语水平全国统一考试
应试指南/陶振孝主编. —4版. —北京: 高等教育出版社, 2004.2

ISBN 7-04-014156-6

I. 同... II. 陶... III. 日语-研究生-统一考试-自学参考资料 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 005426 号

出版发行	高等教育出版社	购书热线	010-64054588
社 址	北京市西城区德外大街 4 号	免费咨询	800-810-0598
邮政编码	100011	网 址	http://www.hep.edu.cn
总 机	010-82028899		http://www.hep.com.cn

经 销 新华书店北京发行所
印 刷 北京铭成印刷有限公司

开 本	850 × 1168 1/32	版 次	1999 年 12 月第 1 版 2004 年 2 月第 4 版
印 张	12.875	印 次	2004 年 2 月第 1 次印刷
字 数	350 000	定 价	26.90 元(含光盘)

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题,请到所购图书销售部门联系调换。

版权所有 侵权必究

前 言

国务院学位委员会办公室根据近几年的考试情况,对《同等学力人员申请硕士学位日语水平全国统一考试大纲》进行了修订,公布了《同等学力人员申请硕士学位日语水平全国统一考试大纲》(第四版)(以下简称“新大纲”)。新大纲对听力理解做了部分修改,第二部分的答案选项只有文字材料,没有音声材料。另外,按新大纲的要求,从2004年起翻译部分将做出调整,保留日译汉的内容,增加汉译日的内容。根据新大纲,我们对《应试指南》进行了重新修订,供应试者参考。

本书根据新大纲对听力理解做了部分修改,并增加了听力模拟试题的练习内容;在翻译部分增加了“汉译日”的内容;对模拟试题做了相应的修改。《应试指南》自第一版出版发行以来受到广大读者和考生的广泛好评。本书内容实用,讲解细致,针对性强,具有较高的参考价值。

本书在编写过程中除依据新大纲之外,还参考了日本国际交流基金会主办的“日本语能力测试”的试题及其它试题。本书结构同新大纲相对应,分为听力理解、文字和词汇、语法、阅读理解、翻译、作文等6个部分。书后还附有3套模拟试题及参考答案。

本书的编写分工如下:

第一部分“听力理解”,赵晓柏;第二部分“文字和词汇”,熊文莉;第三部分“语法”,丁日平;第四部分“阅读理解”,丁宏伟;第五部分“翻译”和第六部分“作文”,陶振孝。全书由陶振孝统稿。

此次增补工作由赵晓柏负责完成,特此说明。

编 者

2003年12月10日

目 录

1.1 《考试大纲》的要求	1
1.2 如何回答听力理解的问题	2
1.2.1 沉着应付	2
1.2.2 弄清问题	2
1.2.3 听懂内容	2
1.2.4 寻找对应	2
1.3 听力理解的出题形式	2
1.3.1 单句对答形式	3
1.3.2 单人叙述形式	3
1.3.3 双人会话形式	4
1.4 听力理解练习举例	5
1.4.1 什么(なに)	5
1.4.2 谁(だれ)、哪个人(どの人)	6
1.4.3 哪个(どれ)	7
1.4.4 哪里(どこに、とこで、どこへ)	8
1.4.5 什么时候(いつ)、几小时(何時間)	9
1.4.6 几个(いくつ)、多少钱(いくら)	10
1.4.7 为什么(どうして)	11
1.4.8 什么样的(どんな)	12
1.4.9 一会儿如何做(これからどうする)	13
1.4.10 顺序(順番)	14
1.4.11 对某事的说明(あることについての説明)	15
1.5. 听力练习	16
1.5.1 练习答案	22

1.5.2 听力练习录音文本	22
----------------------	----

第二部分 日语汉字

2.1 根据日语汉字选择读音	45
2.1.1 音读	46
2.1.2 训读	50
2.1.3 无规则读音	53
练习	54
2.2 根据假名选择汉字	58
2.2.1 同音异义	58
2.2.2 字形、意思相近	59
2.2.3 日语汉字与汉语汉字的区别	60
练习	87
2.3 选词填空	91
2.3.1 外来语	91
练习	92
2.3.2 用言	94
练习	99
2.3.3 副词	101
练习	118
2.3.4 数量词	121
练习	122
2.3.5 惯用语	123
练习	127
练习答案	130

第三部分 语法

3.1 语法测试范围	131
3.2 语法测试的目的与方法	132

3.3 分析和练习	137
3.3.1 助词类	138
练习	142
3.3.2 助动词类	142
练习	147
3.3.3 副助词和提示助词类	148
练习	157
3.3.4 功能词类	159
练习	187
3.3.5 副词及呼应关系	190
练习	193
3.3.6 接续助词类	193
练习	196
3.3.7 时、体、态类	196
练习	198
3.3.8 授受关系和敬语类	199
练习	201
3.3.9 句子结构及固定表达形式(句型)类	202
练习	217
练习答案	220



4.1 阅读理解的特点与要求	221
4.2 《考试大纲》对阅读理解的要求	222
4.3 出题形式与倾向	223
4.3.1 填空类型	223
4.3.2 划线类型	223
4.3.3 归纳文章大意	224
4.4 应试准备	227

4.5 阅读理解技巧——阅读理解中的扩展句素	228
4.5.1 名词型扩展句素	230
4.5.2 形容词型扩展句素	231
4.5.3 动词型扩展句素	231
4.5.4 助词型扩展句素	232
4.5.5 形式名词型扩展句素	232
4.5.6 判断型扩展句素	233
4.6 测试点分析与解答参考	234
4.6.1 指示词	234
4.6.2 前后文关系	236
4.6.3 选择语句填空	241
4.6.4 对重点词句的理解	242
4.6.5 对文章细节的把握	244
4.6.6 对文章内容的理解	248
4.6.7 语法辨析	249
4.7 练习与问题解说	250
4.8 综合练习题	261
练习答案	278



(一) 日译汉	279
5.1 《考试大纲》的要求	279
5.2 出题的形式和内容	279
5.2.1 出题的形式	279
5.2.2 出题的内容	280
5.3 翻译中的错误分析	281
5.3.1 文化误读	281
5.3.2 语言误解	281
5.3.3 表达上的错误	284

5.4 翻译练习举例	288
(二) 汉译日	300
5.5 《考试大纲》的要求	300
5.6 汉译日中应注意的问题	301
5.6.1 找准关键词语	301
5.6.2 表达正确	301
5.6.3 书写规范	302
5.6.4 检查	302
5.7 翻译练习	302



6.1 《考试大纲》的要求	309
6.2 题目类型	309
6.3 写作规则	309
6.3.1 稿纸的使用	310
6.3.2 书写规则	310
6.3.3 标点符号的用法	311
6.4 作文常见错误分析	314
6.4.1 走题	314
6.4.2 无视要求	315
6.4.3 漏写	315
6.4.4 标记不规范	316
6.4.5 使用汉语词充当日语词	317
6.4.6 单词用法的错误	317
6.4.7 同形汉字词的使用错误	318
6.4.8 助词的使用错误	318
6.4.9 接续错误	320
6.5 范文	321

模拟试题一	326
模拟试题二	342
模拟试题三	356
模拟试题一参考答案	370
模拟试题二参考答案	372
模拟试题三参考答案	375
录音文本一	377
录音文本二	384
录音文本三	391
主要参考书目	398

第一部分 听力理解

1.1 《考试大纲》的要求

听力主要是通过声音资料考查考生的交际能力和获取信息的能力。听力是语言交际过程中的一个重要环节,对未经过专业训练的考生来说听力是一个难点。

《同等学力人员申请硕士学位日语水平全国统一考试大纲》要求考生“对题材熟悉、句子不太复杂、基本上无生词的语言材料,听一遍后,能抓住其中心思想和主要细节,能判断一般会话的情景场合及会话意图”。

听力部分包括两种题型,共 15 题,满分为 15 分,考试时间为 20 分钟。

第一种题型 5~10 题,每题为 A、B、C、D 四组对话,内容包括见面、分别、感谢、道歉等各种情景下的寒暄用语或日常生活中一问一答的对话。要求考生从四组对话中选出一个最佳组合。

第二种题型 5~10 题,内容为一般性交际会话或有关日常生活的短文,要求考生能抓住其中心思想和主要细节,如时间、地点、数量等。在听完每段会话或短文后,针对提问内容从所给的四个选项中选出一个正确答案。这部分题的提问在会话或短文前后各提问一遍,考生应针对提问从会话或短文中获取信息,选择正确答案。提问大都含有疑问词,所以应熟练掌握常用疑问词的读音、词义和用法。

在这里提醒考生注意,听力部分的第一种题型,在试卷上只有字母选项,没有其它文字材料。第二种题型四个选项的内容,以文字的形式出现在试卷上,音声材料中不出现选项内容。试题只播放一遍,应边听边回答问题。

外语学习的过程是日积月累的过程,听力学习更是如此。考生应在日常学习中注重听力训练,养成多听多练的习惯。

1.2 如何回答听力理解的问题

1.2.1 沉着应对

在回答听力问题时,首先要调整好自己的心态,切勿紧张,一定要沉着冷静。否则,会头脑发昏,明明可以听懂的,也会不知所云,以至于什么也听不懂。

1.2.2 弄清问题

只要静下心来仔细听,进入状态,听懂的会越来越多。听清听懂只是听力的一部分,我们要根据进入头脑中的内容来回答问题。因此弄清问题非常重要,这就要求考生弄清所问的是什么(なに)、谁(だれ)、哪里(どこ)、什么样的(どんな)、为什么(どうして)等等,不清楚所问,就不知如何去回答。

1.2.3 听懂内容

在弄清问题后,把握内容是关键。这时会发生各种各样的情况,对于某个关键词,可能会一时反应不出来或者是根本没有学过。这时不必慌张,听四个选项来补充增加理解,去寻求解决。因为听力的时间有限,必须在短时间迅速做出判断,所以平时的训练和积累非常重要。

1.2.4 寻找对应

如果问题清楚,内容明了,将其在头脑中对应一下,再将其与其它几项答案相比较,舍去不对应、不合理的,及时做出判断,就不难找出答案。

1.3 听力理解的出题形式

同等学力人员申请硕士学位日语水平全国统一考试的听力题可以分为三种形式,在这里我们把它归纳为单句对答形式、单入叙

述形式和会话形式。

1.3.1 单句对答形式

即同一句话重复四遍,每一遍都有一句与之对应的回答,考生要从中找出一句最自然的回答形式。例如:

- A 男: お宅へお届けしましょうか。
女: いいえ、届けてくれません。
- B 男: お宅へお届けしましょうか。
女: はい、届けます。
- C 男: お宅へお届けしましょうか。
女: いいえ、届けません。
- D 男: お宅へお届けしましょうか。
女: ええ、そうしてください。

以上 A、B、C、D 的四组对话中,只有一组是正确的。其它都是所答非所问。问话是:我给您送到家去吧?答话是:D“好的,拜托您啦”。其它则分别是,A“不,没有给我送来”,B“好,我送”,C“不,我不送”。

1.3.2 单人叙述形式

即有一段广播消息,或者对一种产品的说明,或者对一个事情的叙述,然后列出四个答案,要求找出正确的答案形式。例如:

ニュースです。どこで何を盗まれましたか。

今日、午後4時ごろ、東京都新宿区の路上で、宝石経営の山本昌男さんの車から売値にして2000万円相当の宝石が盗まれたと、新宿警察署に届出がありました。犯人は山本さんのコンビニエンスストアに立ち寄るため、車離れたわずかな時間に、かぎかけ忘れたドアに進入し、宝石を奪ったようです。

どこで何を盗まれましたか。

- A 東京で、2000万円
B 新宿で、車

C コンビニエンスストアで、1000 万円

D 新宿区の路上で、宝石

此题要回答两个问题,(1)在什么地方被盗;(2)被盗走了何物?表示地方的名词提供了“東京、新宿、コンビニエンスストア、新宿区の路上”,首先排除“コンビニエンスストア”,因为它不是丢失东西的地方,而是失主下车逗留过的地方。其它三个地方都对,如果要具体的地方应该是“新宿区の路上”;第二个问题,丢的既不是“车”,也不是“钱”,而是相当于 2 000 万日元的宝石,所以,答案是 D“新宿区の路上で、宝石”。

1.3.3 双人会话形式

即听一段男女会话,要求根据对话的内容回答问题。例如:

二人が女の人の新しい仕事について話しています。女の方は日本料理の店で働いているのは、どうしてですか。

男:君、日本料理の店で働き始めたって本当。

女:そうなの。

男:へえ、ダイエットにいい料理が食べるから。

女:あら、違うわよ。

男:そう。じゃあ、日本料理の作り方が習えるから。

女:それも違うわ。わたし、ウエートレスよ。

男:じゃあ、着物着なくちゃいけないし、大変じゃないか。

女:その大変がやりたかったの。毎日やっていたらうまくなるでしょ。

男:へえ、驚いたなあ。難しいだろう。

女:でも、日本人だもの、キモノがきられるようになりたいわ。

男:でも、仕事のほかにキモノをきる機会があるの。

女:うーん、それは……これから考えるわ。

女の方は日本料理の店で働いているのは、どうしてですか。

- A いい料理が食べられるから
- B 日本料理の作り方が習えるから
- C これから着物が着られるから
- D ダイエットができるから。

此题问:女的在日本餐馆工作的目的是什么? 第一个目的能吃上好的日本菜,被女的否定了;第二个目的能学做日本菜,也被女的否定了;第四个目的减肥,对话中没有提到也可以否定;所以答案是C,“これから着物が着られるから(因为将来自己能够穿和服)”。

1.4 听力理解练习举例

听力理解的测试中会提出各种各样的问题,大体上可以归纳为:什么(なに)、谁(だれ)、哪里(どこ)、什么样的(どんな)、为什么(どうして)等等,这里根据所提出问题的各种不同情况,做以下说明。

1.4.1 什么(なに)

在日语中回答“什么”的问题,主要指物、东西,使用疑问词“何”+格助词“を、で、に、が”的形式。听到“何を、何で、何に、何が”后,要注意其后是什么动词,是“つかう(使用)”还是“いきます(去)”,或者是其它什么。这样就知道问的是“何をつかいますか(使用什么)”,或者是“何でいきますか(坐什么去)”,或者是“何になりますか(成为什么)”,或者是“何がありますか(有什么)”等等。例:

二人の学生が自動販売機の前で話しています。女の学生は何を飲みますか。

女:どれにしようかな。迷っちゃうわ。

男:君いつもオレンジジュースじゃないの。

女:いつもはね。今日は寒いから、何か暖かいものが飲みたいのよ。

男: じゃあ、コーヒーは。僕はいつもこれさ。

女: 缶コーヒーは甘いから嫌いな。でも甘くないのは、お茶だけね。

男: 砂糖抜きのコーヒーもあるよ。ほら、このコーヒー。ミルクも入っていないよ。

女: そんなものがあるの。知らなかった。じゃ、それにするわ。

女の学生は何を飲みますか。

A ブラック

B お茶

C ミルク

D オレンジジュース

这段会话是两个学生在自动售货机前讨论喝什么, 女孩子不知如何是好。男孩子说女孩子常喝橘子汁(オレンジジュース), 但是女孩子说今天冷, 想喝热的。男孩子提议喝咖啡, 女孩子又不想喝甜的, 而不甜的只有茶。男孩子还找到一种不加糖也不加牛奶的咖啡, 女孩子选择了它。这里要有一点常识, 否则答不出来。即这种不加糖也不加牛奶的咖啡叫黑咖啡, 用外来语“ブラック”来表示。所以答案是 A。

1.4.2 谁(だれ)、哪个人(どの人)

回答谁(だれ)、哪个人(どの人)这类的问题, 前者回答具体的人, 或张三或李四, 后者回答是什么样的人, 在会话所描述的人中选出与答案一致的人。

二人がパーティーに行った人について話しています。佐藤さんはどの人ですか。

女: 昨日のパーティーはどうでしたか。

男: 人が多かったな。でも、いろんな人に会えてよかったよ。

女: カメラマンの佐藤さんに会いましたか。行くなって言っ

てましたけど。

男：どんな人だったっけ。

女：ほら、真中で髪を分けていて、ひげを生やした人ですよ。

男：あー、丸顔の口ひげのだね。

女：丸顔じゃなくて……。やせていて、細長い顔の人です。

男：あー、そういえば、あごひげの人だね。うん、いたいた。

佐藤さんはどの人ですか。

A 真中で髪を分けて、丸顔の人

B 細長い顔の口ひげの人

C 丸顔で、あごひげの人

D あごひげの細長い顔の人

回答此题可以用排除法。会话中有一句“丸顔じゃなくて(脸不是圆的)”，这样可以排除 A、C，如果再从“ひげ(胡须)”来辨别，所说的人是“あごひげ(山羊胡子)”，可以排除“口ひげ(唇须)”的 B，所以答案是 D“あごひげの細長い顔の人(留山羊胡子长脸的人)”。

1.4.3 哪个(どれ)

日语中的哪个(どれ)是要从三个以上的东西中选出一个来。即指出所要的、所说的、所丢弃的是哪个？这就要求考生对会话中所提到的东西种类都要清楚，然后，按照会话中提供的规则或者条件去进行取舍，寻找正确答案。

男の人と女の人が話しています。火曜日に出すゴミはどれですか。

女：あの、ちょっと。

男：あ、はい。何でしょうか。

女：今日は火曜日でしょ。その瓶や缶は木曜日ですよ。

男：燃えるゴミは月、水、金で、燃えないゴミは火曜日じゃ